

モリサワのいまをお届けする【モリサワマガジン】

ISSUE

8

Morisawa Magazine

2021 | SUMMER

[パラ陸上競技]

佐藤 友祈 選手 インタビュー

-モリサワとの所属契約にかける想い-

| P6 先輩さんと後輩さんのWebフォントQ&A

| P8 UDフォントInformation



UD FONT
by MORISAWA

表紙や本文に、見やすい
ユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

写真:SportsPressJP/アフロ



パラ陸上競技 佐藤 友祈 選手 インタビュー — モリサワとの所属契約にかける想い —

今回のインタビューでは、いよいよ今年8月に迫った東京2020パラリンピックにかける今の心境、そしてモリサワとの将来に寄せる期待などを語っていただきました。

また、インタビューにはモリサワ 東京2020推進室室長の白石歩氏も同席。

契約を結ぶまでに至った経緯や、今だからこそ伝えたい、パラスポーツ支援への想いを聞きました。

株式会社モリサワは、2021年2月1日より、パラ陸上競技・佐藤友祈選手と所属契約を結びました。佐藤選手は、リオ2016パラリンピックでは400mと1500mの2種目で銀メダルを獲得し、400m、800m、1500m、5000mの4種目で世界記録を保持している世界のトップ選手です。

やりたくて仕方がないことをやる 素の自分を好きになっもらう

佐藤選手のトレーニングは、毎日午前と午後に分けて計4～5時間。競技場、または自宅などで、時間と回数を決めてメニューを組んで行います。「インターバルのトレーニングが本当に大変なんです」と佐藤選手。スキーエルゴという器具を用いた、心肺機能や持久力を鍛えるトレーニングのメニューは、数十秒単位でトレーニングとレストを繰り返し交互に行う、かなりハードなもの。通常は2セットと決まっていますが、テンションが上がってくると気がつけば7セットやっている時もあるのだとか。こうした、テンションが上がって没頭する時の様子を、佐藤選手は「ゾーンに入

る」と表現します。余計なことを一切考えずすべてを一点に注ぎ込む、並外れた“没頭力”は佐藤選手の最大の強みの一つです。

また、一つのことにとことんはまる性格は、子どもの頃から変わっていません。高校生の頃、お祖父様に教わった囲碁では、負け続けたことが悔しくて囲碁教室に通うように。半年後には絶対勝てるようになると宣言のもと、最終的にはアマチュアの有段者にまでなったという経歴があります。

「思いついたことはすぐに行動するんです。思ったこともすぐ口にして、人でもものでも、興味が湧いたらとことん向き合います」

最近では、自身のファンの獲得やパラ陸上競技への認知度向上を目的としたSNSの投稿も積極的に行っており、トレーニング直後でも「Clubhouse(クラブハウス)」や「Voicy(ボイシー)」といったSNS上で、自身の近況や日々感じたことなどをどんどん発信しています。SNSに関して「トレーニング後に投稿して疲れないのか」と質問が来ることもあるそうですが、佐藤選手は「疲れる感覚はまったく



(左) インタビューに応じる佐藤選手。

(右上) 左から世界パラ陸上競技選手権大会(ドバイ)の金メダル、リオ2016パラリンピックの銀メダル、世界パラ陸上競技選手権大会(ロンドン)の金メダル。
(右下) モリサワ社員との記念撮影に応じる佐藤選手。佐藤選手の人柄が多くの人を惹きつけている。

ない」と断言。自身の思いを言葉にしたことで誰かが元気になってくれること、さらにそうした言葉をもらうことで、佐藤選手自身もよりモチベーションを上げることができるというように、ファンの方々との日頃のコミュニケーションは大きなプラスになっているのです。

「車いす陸上のことを知ってください、応援してください、とただ言うだけで何もしないのは嫌なんです。人は、その人に興味を持って初めて応援しようと思うはず。スポーツ選手としての自分ではなくて、佐藤友祈としての自分にもっと興味を持ってもらえるように、できることはどんどん行動していこうと思っています」

佐藤選手のこの真っ直ぐな人柄が、多くの人々の心を掴んでいます。

「みんなが障害者になれたと思うんです」 コロナ禍での東京2020大会を考える

佐藤選手が車いす陸上に興味を持ち始めたのは2012年のロンドンパラリンピックのこと。当時は、2010年に原因不明の病に倒れてから2年が経ち、やっと脊髄炎という診断が下りたばかりのタイミングでした。テレビで車いす陸上の選手たちが活躍する姿を見た佐藤選手は、感銘を受けたと同時に、障害のある人たちに対して自分が偏見を抱いていたことに気がついたそうです。

「車いす生活を送るようになるまで、健常者と障害者を言葉でしか区別していませんでした。一人で何もできないんじゃないかと勝手に決めつけていた。それが、いかに恥ずかしいことだったかと気づかされました」

この時、リオ2016パラリンピックでメダルをとることを決意した佐藤選手。ご両親に驚かれながらも競技用の車いすを貸してくれる団体を見つけ、そこから競技生活がスタートします。初めて車いす陸上に挑んだ時は、車いす陸上ならではの目線の低さに恐怖を感じつつも、風を切ることがどれだけ心地よいかを思い出したそう。そして車いす陸上にのめり込み、少しずつ周囲を味方につけながら、競技を始めたわずか1カ月後にはハーフマラソンに出場。その後、宣言通りにリオ2016パラリンピックで銀メダルを獲得し、さまざまな世界選手権での優勝、世界記録獲得。常に目標を更新し続けた佐藤選手だからこそ、どんな時でも前を向くことの大切さを誰よりも知っています。

いよいよ目前に控えた東京2020パラリンピックについて今の心境を尋ねると、佐藤選手独自の思いを語ってくれました。

「東京2020大会を目前に控えた今、コロナ禍で本当に大変な世の中になってしまいましたが、僕からしたら、やっとみんな障害者になれたね、と思うんです。みんなが、マスクや三密を避けるといった、“生活の不便さ=ハンディ



写真:SportsPressJP/アフロ



キャップ”を抱えるようになった。これは、車いすの生活を
して、左手が使えない自分の状況と変わりません。で
きないことに嘆いているよりできることを考えていくこと
が大切だということを、パラリンピックを通じて伝えていく
必要があると思っています」

佐藤選手曰く、パラリンピックは「人間の可能性を最大限
に引き出す場」。自身がかつて感動をもらったように、選手た
ちが不可能を可能にする瞬間を楽しんでほしいといいます。

人柄に惹かれて実現した、 モリサワとの所属契約

興味を持ったことに真っ直ぐ向き合うこと、そして、人間
関係において、その人個人の魅力に重きを置いている佐
藤選手。モリサワとの契約も、個人的にSNS上でダイレク



(左上) 2021ジャパンパラ陸上競技大会(香川)の様子。
(左下) 佐藤選手、白石氏(右)。お互いの信頼関係が取材中も伝わった。
(右) 佐藤選手のトレーニング風景。写真奥が佐藤選手。

トメッセージを送ってきた白石氏に興味を湧いたことが大
きなきっかけとなりました。

モリサワについて多くは知らなかったけれど、JPSA(日
本障がい者スポーツ協会)のオフィシャルパートナーである
ことから、大会などでその名前は聞き知っていたそう。
調べてみると、フォントの会社。自身もIllustrator(イラス
トレーター)やPhotoshop(フォトショップ)を使っている時
に目にしたことがある企業だったということ、また、UDフォ
ントのようなユニバーサルデザイン製品を取り扱っている
ことなどがわかり、より一層モリサワへの興味を高めたと
いいます。それでもやはり、白石氏個人への興味を湧かなか
ったらこの契約は実現しなかったかもしれません。

「この人と関わったら面白いことができそうだなと思った
んです。フォントの会社と自分との関連性についてはまだ
見えてこなかったけれど、とにかく白石さんに興味を持っ
た。せっかくプロに転向するんだから、無難じゃなくて面
白い方を選びたいと思って契約を決めたんです」

モリサワ所属のアスリートとしての今後について、どん
な想いがあるかを尋ねると、まずは「結果を残すこと」。
とにかく世界選手権やパラリンピックで世界記録を更新し、
金メダルをとり、活躍していくこと、その上でモリサワの認
知度を上げることに意欲を燃やしているそうです。自身の
認知度が上がっていくことで、「フォント」と「パラスポーツ」
の関連性を考えたり、自身を通じてモリサワという企業や
モリサワの製品を知ってもらったりするきっかけになりたい
とのこと。さらに東京2020パラリンピック以降は、「パ
ラスポーツの裾野を広げていくために、車いすの寄贈や次
の世代のパラアスリートが競技を始めるきっかけづくりと
いったような幅広い活動をしていきます」と、モリサワとの
今後の活動に期待を膨らませています。

自覚と覚悟をもたらす佐藤選手 モリサワとともに描く未来

これまでもモリサワは、前述の通りJPSAのオフィシャルパートナーとして、また日本車いすバスケットボール連盟のオフィシャルサポーターとして、障害者スポーツ支援に取り組んできました。ですが、一人のアスリートと個別に契約を結ぶのは今回が初めての試みです。フォントベンダーとスポーツ支援、という組合せに疑問を持たれることもあるそうですが、その意義について白石氏は次のように語っています。

「モリサワは創業より、写植機オペレーターとして障害のある方々が写植機を使えるようなカスタマイズを積極的に行ってきました。座ったままでも使える、片手でも動かせる、という点で中途障害を負ってしまった方でも社会復帰しやすい職業だったそうです。近年では多くの人が読みやすい書体づくりとしてUDフォントの開発をするなど、モリサワは創業から変わらず、文字を通じて社会に貢献してきた会社だと思うんです。その観点からいえば、今回の佐藤選手との契約は、これまでの活動の流れからも自然なことでした」

また、佐藤選手との契約に先立って車いすバスケットを支援することになった大きな理由の一つには、全国リーグが幅広く行われていることも挙げられます。モリサワの国内全事業所の社員が、障害者スポーツを気軽に見られるような環境をつくりたいという思いがあったのだといいます。その思いをより具体的に追求した結果、一個人のアスリートである佐藤選手との契約に至ったそう。障害者スポーツ支援が一過性のものにならないように。ルールを知り、障害を知り、多様性を考えることができるパラスポーツの魅力を伝えるべく、社内外問わず積極的に働きかけています。

「フォントとパラスポーツ、どちらもキャラクターと多様性の世界。これらをうまく結びつけ、新たな共生社会の実現を目指したい」と白石氏。今後は佐藤選手のサポートはもちろんのこと、社会の多様性について、まるでフォントのバリエーションがそれを示すように、多くの人に気づきを与えるようなプロジェクトを考えていきたいそうです。



白石氏は、佐藤選手のマスメディア対応や、Webサイトの作成といった、認知度の向上に関するサポートを行なっています。二人の関係性はとてもフレンドリーで、お互いが信頼し合っているのがとてもよく伝わってきます。最後にお二人に、それぞれの今後の夢と目標を伺いました。

佐藤選手の今後の目標は、東京、パリ、ロサンゼルス、さらに次の大会、と4大会で金メダルを獲得すること。そして驚くべきは、「もし大会に出場し続けている間に満足して、緊張感が味わえなくなったら、車いす陸上ではない別の種目にチャレンジしていく可能性もあります」と断言。徹底して目標を掲げ続けていく佐藤選手は自身の強みの一つとして「自分の可能性をとことん信じられること」だといいます。

そんな佐藤選手を、白石氏は、「モリサワ社員にとって“自覚と覚悟”という価値観をもたらしてくれる存在」だといいます。自身をとことん追い込んで世界のトップを走り続ける佐藤選手の活躍が、会社にとっても、向上心を刺激する存在になるのではないかと。今後とも新たな力をどんどん見出して、会社にとっても新しい風を吹かせてほしいと期待を込めています。夢を諦めないこと、実現するための努力を怠らない姿勢、企業として学ぶべき点はまだまだありそうです。

今後ともますます活躍が期待される佐藤選手。そしてその横で、強い思いを持ちサポートし続ける白石氏。二人の姿からは、アスリートとスポンサーといった枠組みを超えた、熱い友情のような絆の強さが伝わってきました。

佐藤友祈 さとう・ともき - パラ陸上競技選手

1989年生まれ。静岡県藤枝市出身、岡山市在住。

障害クラス:T52

趣味:囲碁、映画鑑賞、旅行、ゲーム 座右の銘:「夢は叶えるもの」

•主な戦歴

2021年 ジャパンパラ陸上競技大会 400m/1500m 優勝

2020年 第31回日本パラ陸上選手権大会 400m/1500m 優勝

2019年 世界パラ陸上競技選手権大会(ドバイ) 400m/1500m 優勝
Canberra International Track Meet (オーストラリア) 800m/
5000m 世界記録更新・日本記録更新

2018年 インドネシア2018 アジアパラ競技大会 400m/800m 優勝

関東パラ陸上選手権大会 400m/1500m 優勝 世界記録更新

2017年 世界パラ陸上競技選手権大会(ロンドン) 400m/1500m 優勝

2016年 リオ2016 パラリンピック競技大会 400m/1500m 銀メダル

•自己最高記録(PB)

400m: 55.13 (世界記録)

800m: 1:51.57 (世界記録)

1500m: 3:25.08 (世界記録)

5000m: 12:27.54 (世界記録)

フォントはWebサイト全体のデザインの印象を左右する大切な要素。
とくに最近では、ブランディングやSEO対策のためにフォントにこだわる企業が増えている。
今回は、統一感のあるフォント表示ができる「Webフォント」について解説していく。

そもそもWebフォントって？



先輩：後輩さん、このWebサイト、こっちのPCで見るとフォントが出てないね。Webフォント使っていないんじゃない？



後輩：すみません、Webフォントって何ですか？聞いたことあるような気がします……。



先輩：通常、Webサイトのフォントは、パソコンやスマートフォンなど端末へインストールされたデバイスフォントの中から指定されたフォントを表示しているんだ。対して、Webフォントは、サーバからフォントファイルを配信してWebサイトを表示するから、制作者側が指定したフォントが閲覧者側の端末にインストールされていなくても、デザイナーや開発者の指定する書体が表現できるという仕組みだよ。



後輩：Webフォントで指定しないと、意図したフォントが表示されないことがあるのですね。知りませんでした……。せっかくサイト全体のデザ

インにこだわっても、フォントが別のものになったら台無しですもんね。



先輩：そう。Webフォントを導入することで、統一的なイメージを見せることができるから、企業や製品のブランディングにも役立つね。

Webフォントって遅くないの？



後輩：でもサーバを経由するという事は、Webフォントを使うとフォントの表示に時間がかかったりしないんでしょうか。



先輩：10年くらい前はサイトの表示に時間がかかっていたみたいだけど、今は読み込み速度が向上したことで、通信速度が安定しない外出先やポケットWi-Fiなどの環境下でも、快適にサイトを表示できるようになったんだ。



後輩：なるほど。技術の進化とともに表示速度も変わってきたのですね。

Webフォントの使用例

Webフォントを使用することで、サイトのイメージに合わせた統一感のあるデザインができます。



▲ ブラウザのデフォルトフォントで表示した例



▲ Webフォントを使用した例 (使用フォント：解ミン 宙)

モリサワのWebフォントサービス「TypeSquare」が得意なこと



後輩: Webフォントといっても、いろいろあるのでどのサービスを使ったらいいか悩みます。「TypeSquare(タイプスクウェア)」ってどういうメリットのあるサービスなのでしょう?



先輩: そうだね。まずはなんといっても、モリサワが提供する1,000書体を超えるフォントを使えることかな。一般的な明朝体やゴシック体のほか、デザイン書体やUD(ユニバーサルデザイン)書体、多言語書体など豊富なラインナップがあるし、多くの印刷物やサイネージ、家電製品、ゲームなど、幅広く利用されるモリサワフォントをWebサイトでも使用できるんだ。



後輩: たしかに印刷物からデジタル端末まで、ブランドの世界観に一貫性を持たせられるのは魅力的ですね。



先輩: あとは、Webフォントを使うことで、見出しやボタンの文字に好みの書体・効果を指定したい場合も、画像を個別に作成しなくてよくなるから、急な文字修正が生じても修正が簡単だね。ほかにも、Webフォントを指定した文字は完全なテキストとして扱われるから、Webサイトの検索性を高めるためのタグ設定作業は不要になる。自動翻訳や音声読み上げなどの機



能とも連携しやすくなり、アクセシビリティが向上することでSEO対策にもつながるんだ。

後輩: Web担当者もみんな忙しいですし、手間が省けるのはいいですね。ちなみに、最近はスマートフォンやタブレットで見る方も多いですが、そういった部分は考えられているのでしょうか?



先輩: そうだね。Webフォントを使えば、高解像度化が進むスマートフォンやタブレットで画面を拡大しても、クリアで美しい文字が表示できるんだ。それに、異なる画面サイズに応じてレイアウトが自動調節されるレスポンシブデザインとの相性もぴったりだからおすすめだよ。



後輩: いいですね、すごく気になってきました。実際にどういう企業で活用されているのでしょうか?



先輩: たとえば下に挙げた企業で使われているみたいだね。他にもTypeSquareのページに採用事例がたくさん載っているから、チェックしてみて。



後輩: おおお……すごい。TypeSquareのページをチェックしてみます!

リリースから今年で10年目!
Webフォントサービス「TypeSquare」
詳細はこちら <https://typesquare.com/ja/>



TypeSquareの書体ラインナップ一例 ※書体は随時追加されます

美しい文字

明朝体

美しい文字

UD書体

美しい文字

ゴシック体

美しい文字

デザイン書体

かなのドラマ

かな書体

A A A A

欧文書体

读读读读

中国語(簡体・繁体)

영영영영

韓国語

TypeSquare採用事例



リーガロイヤルホテルグループ
情報誌
The ROYAL

リーガロイヤルホテルグループから季節のレストラン企画、イベントなどホテルおすすめ情報をお届けします。

ロイヤルホテル www.rihga.co.jp

使用書体: 黎ミン M / B



巡る巡るよ、チョコレートの季節

フェリシモ www.felissimo.co.jp/henai

使用書体: A1ゴシック R、オーブ、シネマレター、トーキング、秀英丸ゴシック L

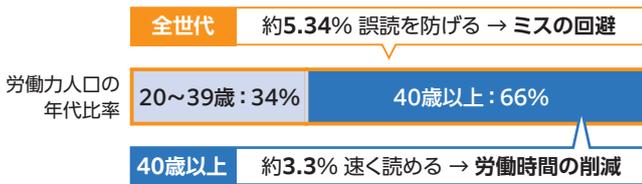
UDフォント Information

駅名標や商品パッケージ、教科書など、実は、身の回りのさまざまな場所で使われているモリスワのUD(ユニバーサルデザイン)フォント。SDGsを重視する企業が増えている中で、ますます注目を集めている。今回は、UDフォント関連の新情報をお知らせする。

UDフォントが「コスト削減」や「業務改善」にも効果

三重県いなべ市、茨城県行方市、埼玉県三芳町の3自治体と協働で、UD(ユニバーサルデザイン)フォントの有益性を検証しました。その結果、一般的に使われているOS標準フォントを使ったときと比べて、モリスワのUDフォントを使ったときの方が、全世代で「誤読の回避」、40歳代以上で「読みの速度向上」に効果があるということがわかりました。

UDフォントの有益性の検証結果



また、この結果に基づき、企業が削減できるコストを算出すると、従業員が1,500人の会社の場合、年間で3,320万円、13,330時間分の労働時間の削減につながる試算に。UDフォントの活用によって、企業のコスト削減や業務改善にもつながる可能性があることがわかりました。

UDフォントが創出する価値 (従業員1,500人の会社の場合)



※40歳以上、読みの速度で試算(読みの速度=労働時間=人件費)

日経225選出企業の9割でIR資料に活用

さまざまなバックグラウンドを持つ投資家が目にする企業のIR資料は、「読みやすさ」「伝わりやすさ」がとても大切。モリスワのUDフォントは、日経225選出企業のうち9割の企業で、株主総会招集通知のフォントとして使われています(2020年7月実績)。調査によると、長文を組むのに適した「UD新ゴNT」が使われている件数が最も多く、ほかには「UD黎(れい)ミン」「UD新ゴ」「UD新丸ゴ」も使われていました。

日経225選出企業の「株主総会招集通知」を調査



モリスワのUDフォントとは

より多くの人にとって読みやすく設計されたフォント。「文字のかたちがわかりやすいこと」「文章が読みやすいこと」「読み間違えにくいこと」の3つのコンセプトを踏まえて開発していて、ユーザ評価に基づいたエビデンスを取得しています。

詳細はこちら
www.morisawa.co.jp/fonts/udfont/



MORISAWA PASSPORT

豊富な書体バリエーションを常に最新のフォント環境で利用できるライセンス製品です。



フォント男子!



業界初!フォント擬人化コメディ漫画開幕!
Webコミックサイト「ヤングエースUP」にて無料掲載中!



お問合せ・ご要望は

ブランドコミュニケーション部広報伝課 E-mail: pr@morisawa.co.jp

WebサイトでのMorisawa Magazine閲覧は

www.morisawa.co.jp/about/morisawa-news

次号は **2021年9月発行** です



株式会社モリスワ

本社 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel: 06-6649-2151
東京本社 〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-27 Tel: 03-3267-1231
仙台支店 〒984-0051 仙台市若林区新寺1-3-8 Tel: 022-296-0421
名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-5-10 Tel: 052-201-2341

札幌営業所 〒001-0010 札幌市北区北十条西2-6 サウスシティ2F Tel: 011-700-0112
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅前1-3-25 Tel: 092-411-5875
鹿児島営業所 〒890-0051 鹿児島市高麗町11-3 下田ビル2F Tel: 099-252-2255